



| 病院の主な機能 | |
|----------|---|
| 病床数 | 160床(回復期120床(うち10床は地域包括ケア病床)、障がい者病床40床) |
| 主な検査機器など | CT・エックス線撮影装置など |
| 診療科目 | 内科1診・小児科1診 |
| 受付時間 | 月～金 8:45～11:30 (祝日・年末年始を除く) |
| 休日診療 | |
| 内科のみ | 日曜・祝日・年末年始 10:00～11:30、13:00～15:30 |

市立川西病院敷地南側に 川西リハビリテーション病院が開院

- POINT 01 市内で不足していた**回復期病床**を確保
- POINT 02 市からの要請で**小児科診療**と**休日診療**も行われます

問い合わせ 同病院の誘致など 保健・医療政策課 ☎ 072(740)1136 / 同病院の運営 医療法人晴風園 ☎ 072(795)0070

外来診療は内科1診に加え、小児科1診と休日診療も行われます。
小児科と休日診療は、市の要請と補助の上、地域医

内科・小児科と休日診療を実施
二つ目は、在宅や介護施設からの急性期病院に入院する状態ではない軽症の患者の受け入れです。

急性期病院などで治療後、病状が安定した患者さんに対して、在宅復帰に向けたリハビリや、退院支援を行います。
一つ目は、急性期後の患者の受け入れです。

リハビリや退院支援が中心
4月1日(土)、旧市立川西病院敷地南側に「川西リハビリテーション病院」が開院します。
市内で不足していた回復期病床を確保できるようになります。運営主体は、医療法人晴風園です。
病床は160床を設置。主に回復期機能の病院として整備されます。回復期機能には、主に二つ役割があります。

川西リハビリテーション病院のホームページはこちら

医療連携で市民の暮らしを守る
4年9月、キセラ川西地区に開院した「市立総合医療センター」は、救急医療や小児、周産期医療などの政策医療を担うとともに、急性期と一部高度急性期の治療を実施。
同センターが地域医療の中心となり、川西リハビリテーション病院をはじめ、市内の病院・まちの診療所などと連携して、市民の皆さんの暮らしを守っていきます。

療連携推進法人の協力で開催されます。
休日診療の開始日などは、決まり次第市ホームページでお知らせします。
なお、同病院の休日診療開始に伴い、旧市立川西病院内の応急診療所は3月31日に閉院します。